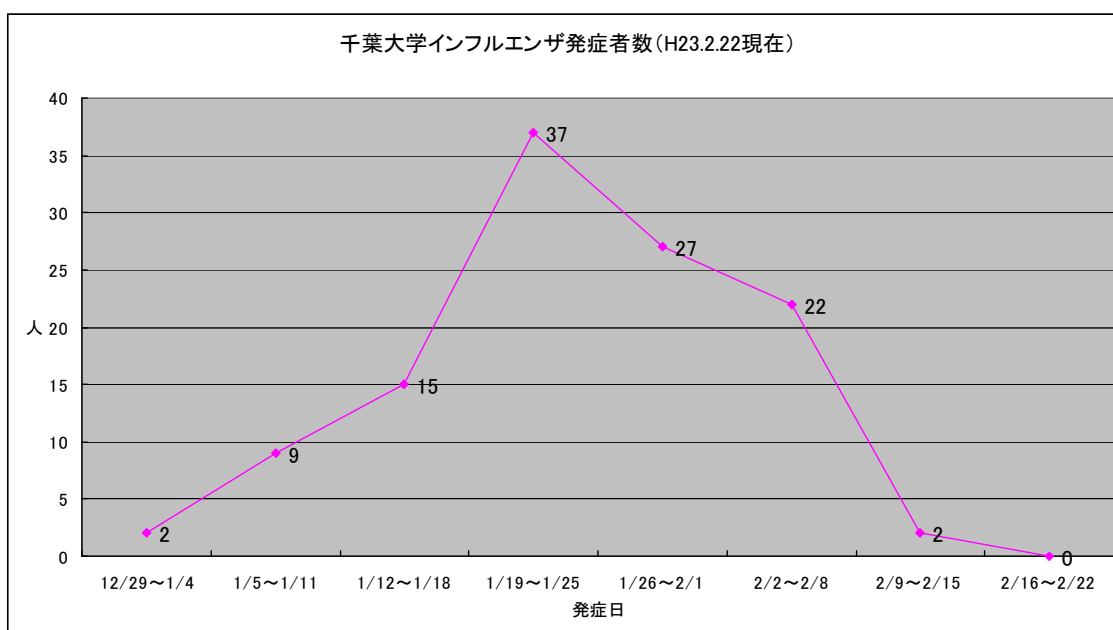


**インフルエンザ警報発令中**

**感染症予防の原則は、手洗い・うがいの励行、咳エチケットの遵守です。**

全国的には患者数が減少し、今シーズンの流行のピークはすぎたと考えられるそうです。千葉大学の患者数も同様に減少しています。今週は、そのほかの感染症についても情報を掲載しました。



国立感染症情報センターHPより抜粋 <A型肝炎ウイルスによる食中毒事例—千葉市>

2011年1月に千葉市内の飲食店(寿司店)を原因施設とするA型肝炎ウイルスによる食中毒事例が発生したのでその概要について報告する。(中略)2月7日における感染症法に基づくA型肝炎発生届患者は36名であり、千葉市保健所は感染経路等の詳細な調査を現在も継続中である。(詳しい情報は下記のURLに掲載されています。)

<http://idsc.nih.go.jp/iasr/rapid/pr3733.html>

千葉市保健所HP(第6週週報)より抜粋 <感染性胃腸炎→前週より増加しました>

冬期の感染性胃腸炎の多くはウイルスによるものです。ウイルスによる流行期は12月頃から3月にかけてであり、例年では年末にノロウイルスによる大きなピークを形成し、早春にはロタウイルスによる流行がみられます。2011年は全国的に見ると、第5週現在において九州地方での発生が多く見られます。千葉市では前週から増加し9.17となりました。感染防止に十分注意してください。(詳しい情報は下記のURLに掲載されています。)

<http://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/kenkou/khoken/ikagaku/idsc/download/11006.pdf>